

## 複式学級を解消するための臨時的任用講師（以下、「臨時講師」という。）の採用について

町ではこれまで、不合格者に意向を確認し、希望する方を次年度の臨時講師として採用してきた。下記表のとおり、県全体として臨時講師の候補者数は年々減少している一方、若い教員が増加していることから、育休代員など臨時講師の必要数は増加傾向にある。

このことから、本年度、町では複式学級を解消するための臨時講師を雇用できず、短時間勤務（授業のみ担当）を希望される、主に教員OBの方を非常勤講師として学校に配置し、主要教科については学年を分けて授業を行っている。しかし、絶対数の不足に加え、講師それぞれに家庭の事情もあり、今後の確保は難しい状況にある。

### 富山県小学校教員採用試験の倍率等

実施年度	受験者数（人） A	合格者数（人） B	倍 率	不合格者数（人） [臨時的任用講師候補者数]
2018	318	150	2.1	168
2019	257	155	1.7	102
2020	263	169	1.6	94
2021	253	160	1.6	93
2022	227	172	1.3	55